

# ●こんな時は運転しない

なぜ？

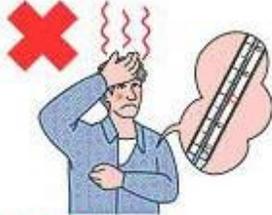
1. 疲労や焦り、未熟練による無理な運転が事故につながります。
2. 子供を機械に乗せたり、近づけたりして、事故につながることもあります。

## ヒヤリ、事故

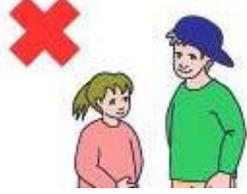
1. 農繁期で疲労がたまっていた。居眠り運転をし、急斜面に乗り上げ転倒した。シートベルトをしていたのでケガはしなかった。
2. 耕うん中、座席の横に乗せていた子供が転落し、ロータリーに巻き込まれた。

そこで…

## 対策ポイント

1. 過労、病気やケガ、飲酒、服薬等による影響があるときは、機械の運転や作業をしません。  

2. 経験の浅い作業は、熟練者の指導の下で行います。  

3. 機械の運転や操作に必要な資格を取得します。  

4. 作業時は、周囲の第三者にも注意します。特に、子供は近づけません。  


さらに！

## 追加のヒント

高齢者や体調不良者、子供など、運転や作業に問題がないか、家族や仲間同士でお互いに注意を払うことが大切です。